

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(2020年第39週)2020/9/21～2020/9/27

【定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数)】

あかし保健所 保健予防課
感染症対策係 電話:078-918-5421

小児科定点(7医療機関)

疾病名称	2020年				
	35	36	37	38	39
	8/24～	8/31～	9/7～	9/14～	9/21～
RSウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.29	0.71	0.71	0.57	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.43	0.00	0.29	0.14	0.29
感染性胃腸炎	2.29	4.71	3.57	5.57	3.86
水痘	0.00	0.14	0.14	0.14	0.14
手足口病	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	0.86	0.71	1.57	1.71	0.71
ヘルパンギーナ	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称	2020年				
	35	36	37	38	39
	8/24～	8/31～	9/7～	9/14～	9/21～
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

眼科定点(2医療機関)

疾病名称	2020年				
	35	36	37	38	39
	8/24～	8/31～	9/7～	9/14～	9/21～
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00

※定点医療機関あたり患者数とは

定点医療機関とは、保健所に一定の基準に従い、感染症の発生状況を報告してもらう医療機関のことです。

また、定点医療機関あたり患者数とは、一週間に一つの定点医療機関から、どのくらいの報告があったかを表す数値で、この数値によって各地での感染症の流行を把握することができます。

たとえば、あかし保健所管内で感染性胃腸炎の報告が合計20件あったとすると、定点医療機関あたりの患者数は、報告数(20件)をあかし保健所管内の定点医療機関数(7医療機関)で割り算をします。そうすると、定点医療機関あたりの患者数が計算できます。

この場合は、 $20 \div 7 = 2.86$ となります。

レジオネラ症について

レジオネラ症の報告数は、2020年第39週時点で市内で3件報告がありました。主に7月を中心に増加し、翌3～5月にかけて減少する傾向があります。家庭内における予防対策を実施し、レジオネラを疑うような症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

レジオネラ属菌の特徴

- ・土壌中や池、水たまり等どこにでもいる菌です。
- ・一般に20～45℃で増殖し、36℃前後が最もよく増殖します。そのため、お風呂や加湿器内でよく増殖します。
- ・菌はお風呂や加湿器のヌメリ部分（生物膜）内でアメーバに寄生し、増殖を繰り返します。
※生物膜は消毒剤等から、内側にいるレジオネラ菌を守っています。

症状

- ・全身倦怠感、頭痛、食欲不振、筋肉痛などの症状に始まり、38℃以上の高熱、悪寒、呼吸困難、胸痛が見られるようになります。

感染経路について

- ・レジオネラ症はレジオネラ属菌を含んだ水しぶき（エアロゾル）や土ぼこりを吸い込むことで感染します。
- ・ヒトからヒトへの感染はありません。



予防方法について

[お風呂]

- ・浴槽のお湯は毎日交換しましょう。
- ・汚れやヌメリがある場合は、十分に洗浄しましょう。
- ・市販の配管洗浄剤等を使用し、定期的に配管の洗浄を行いましょ。
- ・シャワーヘッドを定期的に洗浄しましょう。
- ・浴槽に入る前には、体の汚れを落としてから入るようにしましょう。

[加湿器]

- ・タンクの水は毎日交換しましょう。
- ・汚れやヌメリが生じないよう、タンク内部を定期的に洗浄しましょう。
- ・長期間使用しない時は、水を抜き、汚れを取り除いて乾燥させましょう。

[家庭菜園などの土作業]

- ・土を取り扱うときは、菌を含んだ土ぼこりを吸い込まないようにマスクを使用しましょう。
- ・作業後は、十分に手洗いをしましょう。

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(2020年第39週)2020/9/21~2020/9/27

【全数把握対象感染症発生状況】

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

感染症分類	疾病名称	2018年	2019年	2020年					1週～累計
				35	36	37	38	39	
				8/24 ～	8/31 ～	9/7 ～	9/14 ～	9/21 ～	
二類	結核	79	49	1	1		1		40
三類	腸管出血性大腸菌感染症	11	9						1
	細菌性赤痢	1	0						0
四類	E型肝炎	1	0						0
	デング熱	1	0						0
	日本紅斑熱	1	0						1
	レジオネラ症	12	5					1	3
五類	アメーバ赤痢	3	0	1					2
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)	1	0						0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	6						0
	侵襲性肺炎球菌感染症	23	17					1	5
	水痘(入院例に限る)	0	1						0
	梅毒	11	16						10
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2	3		1				4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	3	1					3
	後天性免疫不全症候群	2	1						4
	播種性クリプトコックス症	0	1						0
	百日咳	3	12						3
	麻しん	1	1						1
風しん	3	2						1	
指定 感染症	新型コロナウイルス感染症			6	1	3	7	8	111

新型コロナウイルス感染症について

【新型コロナウイルスとは】

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。新型コロナウイルスは飛沫感染、接触感染により感染します。空気感染は起きていないと考えられますが、閉鎖した空間・近距離での多人数での会話等には注意が必要です。

【予防法について】

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんでの手洗いやアルコール消毒をしましょう。咳などの症状がある方は、咳エチケットを行ってください。

【次の症状がある方は**感染したかも**ダイヤルへご相談ください】

- 1 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- 2 **重症化しやすい**方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- 3 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
※症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。
※症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。
解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

専用ダイヤルをご利用ください

発熱や気になる
症状があったら…



「息苦しさ」「強いだるさ」「高熱」がある

高齢者、基礎疾患のある方、妊婦で
比較的軽い風邪の症状がある

上記以外で比較的軽い風邪の症状が続く

感染したかもダイヤルへ

TEL **918-5439**

(平日・土日祝/9:00~20:00)

上記時間外で急ぐ場合は、
市役所代表(TEL 912-1111)へ

FAX **918-5441**

いろいろ
気になるときは…



子どもを預けたい。自治会活動は？

テイサービスは利用していい？

仕事に行くのが心配。

外に出かけていいの？

総合相談ダイヤルへ

TEL **918-5090**

(平日/9:00~17:00)

メール c-soudan@city.akashi.lg.jp

FAX **918-5140**